

<報道提供>

(件名) 熱海伊豆山地区の土石流の発生について (第14報)

(7月8日 18時00分現在)

(静岡県災害対策本部)

1 概況

7月3日、熱海市伊豆山地区において発生した土石流は、逢初川の源頭部の標高約390m地点(海岸から約2km上流)から、逢初川を流下した。土石流により被災した範囲は、延長約1km、最大幅約120mにわたる。

2 県災害対策本部の活動状況

3日12:00 県災害対策本部を設置

15:30 災害救助法施行令第1条第1項第4号の適用を公示

8日06:00 (自衛隊、消防、警察救助活動再開)

17:15 (自衛隊、消防、警察救助活動終了)

3 人的・物的被害の状況 (7月8日 16時00分現在)

(1) 人的被害

現在の安否不明者：22名(熱海市分21名、県警通報分1名)

死者：9名(女性6名、男性1名、確認中2名)

中等症：3名

その他：25名

避難者：567名

・ニューフジヤホテル(伊東園) 512名

・ホテルニューアカオ 55名

(2) 物的被害

被害棟数：131棟(128世帯、216名)

4 ライフライン等の状況

ガス：熱海市伊豆山の一部で供給停止 (167件)

水道：熱海市伊豆山の一部で断水 (994件)

※応急給水…簡易水槽(4カ所)設置

通信：正常

電気：全て復旧済

道路：・国道135号線（熱海市中央町（中央町交差点）～神奈川県境（門川交差点））：全面通行止（土砂流出）

・熱海ビーチライン：7月8日（木）9時00分～10日（土）17時00分まで緊急車両と地元住民に限り通行可能

5 関係機関の派遣状況（7月8日 9時00分現在）

○自衛隊

活動隊	活動人数	備考
陸上自衛隊	小型ドザー 2台	新幹線北側上流部の道路にて活動
	1隊67名	新幹線北側上流部の住居位置にて集中的に活動
	1隊73名	新幹線北側下流部の住居位置にて集中的に活動
	1隊28名	在来線一帯で重機を活用しつつ活動中（警察共同）
	その他123名	浄水管理センターにて部隊の活動を統制及び支援
	航空部隊ドローン3	ドローン7:00～17:00 現場上空を映伝
航空自衛隊	55名 ドローン6 救助犬5匹	ホテルリゾートピア熱海第2駐車場の北東から南東でドローンを活用しつつ活動中
		ホテルリゾートピア熱海第2駐車場の北東から南東で救助犬を活用しつつ活動中

○消防

消防機関の活動概況

区分	活動隊	活動人数	備考
県内	静岡市消防局 指揮支援隊	1隊6名	熱海市消防本部で活動中
	静岡県大隊	約40隊 (約160名)	新幹線法面下流で活動中 救助犬合同捜索
県外	横浜市消防局 統括指揮支援隊	1隊7名	静岡県庁で活動中
	東京都大隊	約90隊	新幹線法面中流で活動中

区分	活動隊	活動人数	備考
	神奈川県大隊	(約350名)	新幹線法面上流で活動

- ・ 熱海市消防本部85名・熱海市消防団180名活動中
- ・ 逢初川（あいぞめがわ）
右岸：下流に向かって右側（南西方向）
左岸：下流に向かって左側（北東方向）
- ・ 6:00に活動開始し、新幹線北側を重機等活用し重点検索を行い、18:00に活動を終了

○海上保安庁

7日 巡視船「いず」、「しきね」、「かの」、「おきつ」、「いずなみ」、「うみかぜ」及びいず搭載艇により搜索

○警察

- ・ 本日上午6時から県機動隊、管区機動隊、方面機動隊、広域緊急援助隊（福島県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県）が搜索実施
- ・ 広域緊急援助隊交通部隊等8人は、交通規制を3カ所、交通情報収集（オフロードバイク）2台
- ・ 安否確認班9人、遺体収容運営班74人、機動通信班19人

所属		人数
福島県		28人
愛知県		40人
京都府		25人
大阪府		66人
兵庫県		37人
奈良県		25人
和歌山県		27人
静岡県	県機動隊	15人
	管区機動隊	34人
	方面機動隊	132人

○その他の関係機関の活動状況

機関名	活動状況
内閣府調査チーム	<ul style="list-style-type: none"> ・ ISUTによる災害対応機関の情報集約支援活動 ・ 日本赤十字社と共に熱海市における医療・保健・福祉のニーズ調査
総務省東海総合通信局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報通信（特に携帯基地局の状況）、放送の確保に係る情報収集及び関係事業者との調整 ・ 7/7～熱海市ヘリエゾン1名派遣対応中（放送・通信確保の状況を把握するため）
国土交通省国土地理院 中部地方測量部	静岡県及び関係機関に対して、災害対応のための地図測量分野における技術的支援を実施
国土交通省 中部地方整備局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 排水ポンプ車3台 かんぼの宿（熱海別館）待機中 ・ 照明車1台 源頭部にて夜間稼働、日中待機 ・ 照明車4台 かんぼの宿（熱海別館）待機中 ・ 衛星通信車1台 7/8 源頭部にて状況撮影・調整中 ・ 待機支援車1台 かんぼの宿（熱海別館）待機中 ・ ドローン班 7/8 調査結果取りまとめ（天候により源頭部調査） ・ TEC（砂防班①）7/8 調査結果取りまとめ ・ TEC（砂防班②）7/8 調査結果取りまとめ ・ TEC（総括班）7/8 終日 情報収集 ・ TEC（港湾班）7/8 海上浮遊物調査（ドローン撮影） ・ TEC（道路班①、②）7/8 土砂流出南側市道他現地調査
静岡地方気象台	<ul style="list-style-type: none"> ・ アメダス臨時観測点「熱海伊豆山」を設置 ・ 市災害対策本部会議において気象解説
日本赤十字社	こころのケア班3名を熱海ニューフジヤホテルに派遣、DPATと連携し避難者からの相談に対応、避難者のストレス軽減を図る。
D M A T	・ DMAT調整本部（県庁内）、熱海地域DMAT活動拠点本部（熱海保健所内）、DMAT現場指揮所（ホテルリゾートピア熱海第2駐車場）に5チームが参集し活動
林野庁	静岡県林務担当部局への技術支援
全国知事会	市町等の人的・物的な支援ニーズの把握
愛知県	熱海市災害対策本部において、支援ニーズ等の情報収集
熊本県	県災害対策本部において、支援ニーズ等の情報収集
静岡県建設業協会	<p><災害応急対策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国道135号復旧作業（堆積土砂除去） ・ 熱海ビーチライン復旧作業（土嚢積）